

# 南部箕蚊屋広域連合 平成30年度予算

2月23日に開かれた南部箕蚊屋広域連合議会2月定例会で平成30年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算が可決されました。

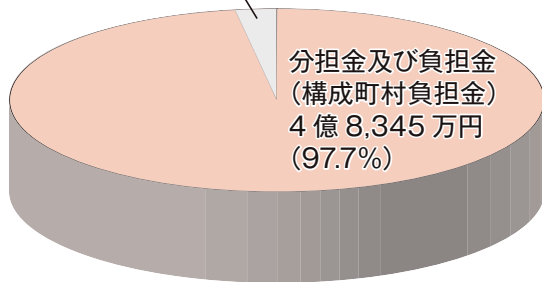


## 一般会計

総額 4億9,500万円 (前年度対比 1,000万円の減額)

### ■歳入

その他  
(国庫支出金・県支出金・諸収入等)  
1,155万円  
(2.3%)

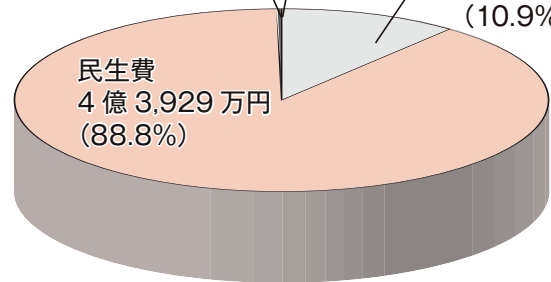


主なものは、構成町村からの負担金です。保険給付費の減少により、前年度と比べ1.3%減の4億8,345万円を計上しています。

また、平成29年度と同様に、低所得者の介護保険料を軽減するための公費を国庫支出金、県支出金、構成町村負担金に計上しています。

### ■歳出

予備費 89万円 (0.2%)  
議会費 70万円 (0.1%)  
総務費 5,412万円 (10.9%)



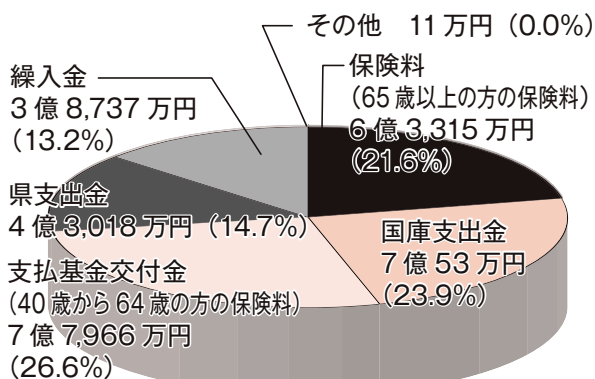
主なものは、民生費に含まれている介護保険事業特別会計繰出金3億8,737万円です。

民生費では、その他に地域包括支援センター職員の人員費や、事業所が行う低所得の利用者の利用料軽減についての補助金などを計上しています。

## 介護保険事業特別会計

総額 29億3,100万円 (前年度対比 4,700万円の減額)

### ■歳入



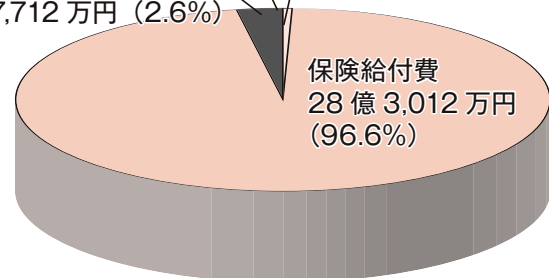
歳入の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、一般会計からの繰入金などです。

保険料は、第7期介護保険事業計画に基づき前年度と比べ11.6%増の6億3,315万円を見込みました。



### ■歳出

その他 565万円 (0.2%)  
地域支援事業費 7,712万円 (2.6%)  
総務費 1,811万円 (0.6%)



保険給付費は、前年度と比べ1.8%減の28億3,012万円を見込みました。保険給付費の主な内訳は、要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用されたときの費用26億68万円、低所得者の入所サービスの食費等の負担を軽減するための費用1億1,290万円などです。

また、地域支援事業費は、認知症初期集中支援チームの活動を本格的に実施することから、前年度より6.3%増の7,712万円を見込みました。